



図案の全体を誇り高い鷲にまとめた。胴体は「上田」の文字で骨組み、中央ののがった三角形は、無限の可能性と発展を表す。大空に羽ばたく上田小学校のシンボルである。

# うえたっ子



## 2022(寅)年が幕を開けました

お待たせしました。1月31日(月)より学校再開します!

2022(寅)年がスタートしてもうすぐ一月となります。新年のご挨拶が遅くなりました。保護者及び地域の皆様、「新年あけましておめでとうございます」。今年も皆様にとって良い年となりますよう、心より祈念いたします。

新しい年を迎え、心機一転、しっかりとまとめをしていこうと思っていた矢先、オミクロン株の流行による臨時休業となってしまい、子ども達にも保護者の皆様にもご心配とご迷惑をおかけしました。まだまだ安心はできませんが、新規感染者数も徐々に落ち着きを取り戻しつつあるようなので、子ども達の学びを保障するために、1月31日(月)より、市内小中学校を再開する運びとなりました。詳細は豊見城市や学校のHPでもお知らせしていますので、ご確認ください。

オミクロン株は、重症化はしにくいですが、感染力がこれまでよりもかなり高いと言われております。学校では、これまで以上に感染防止を徹底し、No3密や手洗い・手指消毒、感染予防のための行動についてしっかりと指導していきたいと思っております。保護者の皆様には引き続きご協力をお願いします。

### まん延防止等重点措置指定に伴う沖縄県対処方針について

現在、新型コロナウイルスオミクロン株による感染が県に広がっており、それに伴って「まん延防止等重点措置」の指定も来月20日まで延長されることになりました。自分自身、大切な方、地域社会を守るためにも、改めて「ウイルスを家庭に持ち込まない」を徹底し、以下のような感染拡大防止の行動をお願いします。

#### 【家庭では】

1. 手洗い、手指消毒などの徹底
2. マスクの着用
3. 毎日の検温等の健康観察
4. 感染リスクの高い場所への外出や移動の自粛
5. 不要不急の外出を控える
6. 飲食の同居家族等と4人以下、No密、2時間以内で

#### 【学校では】

1. 衛生管理マニュアルに基づいた教育活動の推進
  2. 休業期間中のオンラインによる学びの保障
  3. 学校行事の中止または延期、縮小の検討
- 不自由な生活になりますが、よろしくをお願いします。



### 良書との出会いは一生の宝

先日、Webサイトで読書に関する次のような言葉を見つけたのでご紹介いたします。

❶宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして何よりも、宝を毎日味わうことが出来るのだ。【ウォルト・ディズニー】

❷本をよく読むことで自分を成長させていきなさい。本は著者がとても苦勞して身に付けたことを、たやすく手に入れさせてくれるのだ。【ソクラテス】

一人の人間には一度の人生しかありませんが、読書を通して様々な人生や新しい世界を疑似体験することができます。お姫様にもなれるし、スポーツ選手にも、宇宙飛行士にも、犬にも猫にも…。また、遠い外国や宇宙、過去にも未来にも行けるんです。

このように間接体験することで、今までと違った新しい考え方が生まれます。人生に対する夢や希望が膨らみます。また、たくさんの本と出会うことにより、感性が豊かになり、知識も増え、そのことにより自信を深め、問題に直面したときに正しく判断する力も養われます。だから良い本との出会いは、子ども的一生の宝物となるのです。

沖縄県は毎月第3日曜日を「家庭の日・ファミリー読書」と設定し、家族での読書活動を推奨しています。お父さんやお母さんは新聞や趣味の本でもいいと思いますので、家族みんなで好きな本を持ち寄って、一家団欒、楽しい時間を過ごしてみませんか。

### 2学期前半最終日(お話朝会)

年末年始は、社会全体が忙しくなるので、事故が増えてきます。子どもの関係する交通事故原因のトップは「飛び出し」です。気をつけましょう。

さて、校長先生の好きな書道家に相田みつをさんという方がいます。味わいのある文字で人の心に響いたり、大切なことに気づかせてくれる言葉や詩を書いています。その中に

#### 「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えぬんだなあ」

というのがあります。さて、相田さんは何が言いたいのでしょうか?

皆さんもこれまでの学習を通してたくさんの花を咲かせてきました。でもここでいう花は、朝顔やチューリップ等の植物の花ではありません。1年生は仮名や漢字が書けるようになりました。2年生はかけ算九九にチャレンジしています。他の学年もたくさんの「初めて」と出会い、新しくできるようになったことがたくさんあるでしょう。それが皆さんが咲かせた花です。そんな皆さんの「花」を支えてくれた「枝」や「幹」をさらに支えてくれた「根っこ」は何だと思えますか?

相田さんは「根っこは見えぬんだなあ」と言っていますが、皆さんには、予想がつかまずよね。皆さんの一番大きな「幹」は、皆さんの元気で健康な体とがんばろうという気持ちや努力です。でも、皆さんが安心して力を発揮できたのは、皆さんのお母さんやお父さん、家族、友だち、先生方のおかげだったのではないかな、と思います。皆さんは、そんな「根っこ」への感謝の気持ちを忘れてはいけません。「ありがとう」の気持ちを持ちながら1年を締めくくる冬休みを過ごしてほしいと思います。楽しく安全に冬休みを過ごし、元気に登校してきてくださいね。



### 2学期後半開始日(お話朝会)

寅年の寅は、動物の虎を表し、勇敢さや力強さ、溢れる自信が感じられ、寅という字も「草木が伸びていく様を表している」と言われています。～中略～

上田小学校の皆さんが楽しく学校生活を送っていく上で、絶対にやってはいけないことがあります。それは「いじめ」です。いじめとは、自分よりも弱者に向かっていく卑怯な行いです。

いじめは尖った矢となり人の心に刺さります。そのいじめの矢には、「いやがらせ」、「仲間外しや無視」、「悪口や言葉の暴力(インターネットへの書き込み等も含む)」、「おどしや恐喝」などいろいろな形があります。いじめられた子の心にはたくさんの矢が刺さっているけど、本人が抜くことは難しいものです。周りに「大丈夫だよ」、「心配ないからね」、「味方だよ」などと励ましてくれる人がいるとその矢を抜くことができます。いじめた人が謝ることも一つの方法です。周りにいじめられている子がいたら優しく声をかけて、矢を抜いてあげてください。

でも、全部の矢を抜いてもいじめの跡が残ります。10年たっても20年たっても消えることはありません。忘れることはないのです。だからいじめは絶対にいけないことなんです。自分はいじめているつもりはなくても、相手にとっては辛いと感じることもあります。それもいじめなんです。皆さんの中にはいじめていい子やいじめられていい子なんて一人もいません。皆さん一人一人は、家族や友だちや先生方にとって大切な宝物です。もし、いじめが上田小学校にあって校長先生は悲しい気持ちになります。周りにそんな子がいたら声をかけてあげてください。難しかったら先生に話してあげてください。

12月後半あたりから再びコロナの感染が広がってきています。オミクロン変異株はこれまでのデルタ株より感染力が強いため、今まで以上に気をつけていきましょう。さあ、2学期後半もしっかり楽しく学校生活を送っていきましょう。

**お知らせ**

メールシステムとして「マチコミメール」を導入します。

これまで欠席届を電話でも受け付けていましたが、休日明けなどには1日に40件以上もかかってくることもあり、業務に支障をきたしております。そこで、**無料の情報共有ツールとして「マチコミメール」を導入**いたします。

これにより、**欠席届をパソコンや携帯電話等から送る**ことができるようになります。保護者の皆様の負担を軽減することができるものと考えます。また、段階的に**学校からのお知らせや紙ベースで行っていた学校評価もこのツールで行える**ようにしていきたいと考えております。なお、学校からのお知らせには、「学年を指定して送信」と「全体一斉に送信」の2種類があります。受信漏れを防ぐためにも、大変お手数ですが、**お子様ごとの登録**をお願いします。

昨年末のお知らせ後、登録をしていただいたご家庭からは、すでに欠席届をマチコミメールで受け付けております。